

平成28年度第2回愛媛県新居浜・西条構想区域地域医療構想調整会議 議事概要

1 日時 平成29年2月23日(木) 14:00~15:00

2 場所 愛媛県東予地方局7階大会議室

3 出席者 委員20名(うち代理2名)、事務局11名

4 傍聴者 1名

議題(1)及び(2)①を公開し、議題(2)②を非公開にて開催

5 議題

(1) 「新居浜・西条地域在宅医療・介護推進部会」の活動報告について(公開にて開催)

事務局から、地域包括システム構築に向けた課題検討を行う実務者レベルのワーキングとして「新居浜・西条地域在宅医療・介護推進部会」設置し、第1回目、第2回目のワーキング概要について資料1により報告した。

特に質問、意見はなかった。

(2) その他

①各委員からの協議・報告事項について(公開にて開催)

○県立新居浜病院整備基本計画について

県立新居浜病院 酒井委員から、資料2-1により説明があった。

特に質問、意見はなかった。

○新居浜市の取組みについて

新居浜市 岡部委員から、資料2-2により説明を行う予定であったが、委員が急遽欠席となったため資料の提供のみとし、詳細は次回の調整会議で説明することとした。

○西条市の取組みについて

西条市 北須賀委員から、資料2-3により西条市医師確保奨学金制度及び地域医療寄附講座開設事業の説明があった。

<委員からの意見>

地域医療寄附講座の医師の派遣を受けている病院長の補足説明として、愛媛大学から2名の非常勤医師の派遣を受けており、常勤に換算すると0.5人の医師数となる。また、西条市の救急当番日には、内科の医師として勤務している。

<委員からの意見>

4年間の寄附講座設置の期限が終わった後は、継続や再契約がなされるのか。
また、寄附講座設置に係る経費はどうなっているのか。

⇒ 寄附講座の設置は5年間であるが、期限が近づいたら愛媛大学と相談することになる。延長の可能性はある。

寄附講座設置に係る西条市の負担は、1年目が口座開設の準備経費を含め年額2500万円、2年目からは年額2300万円であり、西条市の歳入で開設している。

○ 新居浜市医師会からの情報提供

中山議長から、新居浜市医師会と新居浜市保健センターが作成した、救急医療啓発DVD「みんなで守ろう 新居浜市の救急医療体制 正しく救急医療を受けるために」の紹介があった。

DVDは、今治市医師会の救急医療啓発のDVDを参考に、新居浜バージョンを作成し、内容は、医師の高齢化や勤務医の減少を背景に、いかに地域医療を守るかということをメインテーマとしている。

急患センターにおいて、救急医療を疲弊させる原因である、

- 「コンビニ受診を止めましょう。」
- 「モンスターペイシェント」の問題
- 「救急車をタクシー代わりに使わない。」

以上の3点について、控えてくださいという構成になっている。

新居浜市医師会のホームページでの動画配信や、新居浜市内の医療機関でDVDを閲覧することができるほか、無料でレンタルもしている。いろいろな機会を捉え当圏域での救急医療に対する市民の啓蒙に役立つものと思われる。

〔事務局〕 東予地方局健康福祉環境部 企画課医療対策係 電話 0897-56-1300 (内線) 315 FAX 0897-56-3848
--